



# 平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 日本精蝋株式会社

上場取引所 東

コード番号 5010 URL <http://www.seiro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 安藤 司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員総務部長 (氏名) 土屋 直紀

TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	19,216	12.0	1,053	255.8	908		533	
28年12月期第3四半期	17,163	22.9	296		36		86	

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 589百万円 ( %) 28年12月期第3四半期 61百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	29.84	
28年12月期第3四半期	4.82	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	30,332	10,827	35.7
28年12月期	29,083	10,436	35.9

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 10,827百万円 28年12月期 10,436百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		5.00		5.00	10.00
29年12月期		5.00			
29年12月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	2.9	1,200	41.8	1,000	72.1	600	146.7	33.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	22,400,000 株	28年12月期	22,400,000 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	4,547,841 株	28年12月期	4,485,018 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	17,881,974 株	28年12月期3Q	17,916,801 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年9月30日)のわが国経済は、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりや世界経済動向の不透明感はあるものの、国内においては企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移しました。

当社業績に大きく影響する原油相場は、米国WTIの年初は50ドル/バレル台前半で推移、一時米国シェールオイルの増産等もあって40ドル/バレル前半まで下落する場面もありましたが9月末には50ドル/バレル前半まで戻りました。当社重油販売価格に影響のある東南アジア産原油も同様に40ドル/バレル台前半から50ドル/バレル前半で推移しました。また、円・ドル相場は昨年末円安に進み117円台をつけましたが年初から一転し徐々に円高が進行し110円/ドル台前半で推移しました。

このような状況の中、ワックス販売は国内販売では堅調に推移し、販売数量では前年同期に比較し1,047トン増の26,759トン、販売高で187百万円増の8,567百万円の実績、輸出版売では米国向け液状輸出の増販で販売数量では前年同期に比較して6,944トン増の32,640トン、販売高で1,274百万円増の5,603百万円の実績となりました。重油販売は需要が漸減する中、ワックス留分の多い原料による重油生産量削減を図り、販売数量で19,546キロリットル減の120,311キロリットル、販売高では原油価格が前年同期に比較して20ドル/バレル以上上昇した局面もあり販売単価を押し上げたため614百万円増の4,931百万円の実績となりました。その結果、売上高はその他商品を含めて2,053百万円増の19,216百万円となりました。

これにより当第3四半期連結累計期間は前年同期に比較して、営業利益では757百万円増の1,053百万円、経常利益は872百万円増の908百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は619百万円増の533百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して1,248百万円増加の30,332百万円となりました。これは主として現金及び預金の増加額428百万円、商品及び製品の増加額285百万円、有形固定資産の増加額435百万円、投資その他の資産額193百万円等によるものです。これに対して負債合計は、前連結会計年度末に比較して858百万円増加の19,504百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金の増加額1,523百万円、未払法人税等の増加額110百万円、流動負債のその他の増加額755百万円、短期借入金の減少額110百万円、長期借入金の減少額1,451百万円等によるものです。また純資産合計は、前連結会計年度末に比較して390百万円増加の10,827百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加額354百万円等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月15日に公表いたしました業績予想につきましては、現時点では変更ございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,383	1,811
受取手形及び売掛金	2,981	2,939
商品及び製品	4,565	4,851
原材料及び貯蔵品	4,306	4,368
その他	426	316
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	13,660	14,285
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,525	9,536
その他(純額)	5,324	5,748
有形固定資産合計	14,849	15,284
無形固定資産		
	87	83
投資その他の資産	485	678
固定資産合計	15,423	16,046
資産合計	29,083	30,332
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,379	2,903
短期借入金	7,314	7,204
未払法人税等	162	272
賞与引当金	46	122
修繕引当金	84	48
その他	1,604	2,360
流動負債合計	10,592	12,912
固定負債		
長期借入金	4,476	3,025
再評価に係る繰延税金負債	2,629	2,629
退職給付に係る負債	165	125
その他	781	812
固定負債合計	8,053	6,592
負債合計	18,646	19,504
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	25	25
利益剰余金	4,437	4,792
自己株式	△1,138	△1,158
株主資本合計	4,444	4,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	131
土地再評価差額金	5,991	5,991
為替換算調整勘定	△94	△74
その他の包括利益累計額合計	5,992	6,048
純資産合計	10,436	10,827
負債純資産合計	29,083	30,332

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	17,163	19,216
売上原価	15,129	16,341
売上総利益	2,034	2,875
販売費及び一般管理費	1,737	1,821
営業利益	296	1,053
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	6	7
受取賃貸料	32	10
その他	29	47
営業外収益合計	70	66
営業外費用		
支払利息	189	156
為替差損	112	29
その他	29	25
営業外費用合計	331	211
経常利益	36	908
特別損失		
固定資産除却損	2	23
特別損失合計	2	23
税金等調整前四半期純利益	33	885
法人税等	119	351
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△86	533
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△86	533

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△86	533
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49	35
土地再評価差額金	138	-
為替換算調整勘定	△64	20
その他の包括利益合計	24	55
四半期包括利益	△61	589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61	589
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。